

みずほCustomer Desk Report 2022/01/19号(As of 2022/01/18)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.57
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	114.58	1.1410	130.68	1.3648	0.7212
SYD-NY High	115.06	1.1421	131.17	1.3659	0.7227
SYD-NY Low	114.46	1.1315	129.70	1.3573	0.7171
NY 5:00 PM	114.59	1.1327	129.76	1.3598	0.7186

NY DOW	35,368.47	▲ 543.34	日本2年債	-0.0700	0.00bp
NASDAQ	14,506.90	▲ 386.86	日本10年債	0.1500	1.00bp
S&P	4,577.11	▲ 85.74	米国2年債	1.0445	7.67bp
日経平均	28,257.25	▲ 76.27	米国5年債	1.6603	10.18bp
TOPIX	1,978.38	▲ 8.33	米国10年債	1.8744	8.23bp
シカゴ日経先物	28,035.00	▲ 295.00	独10年債	-0.0205	0.80bp
ロンドンFT	7,563.55	▲ 47.68	英10年債	1.2150	2.75bp
DAX	15,772.56	▲ 161.16	豪10年債	1.9270	1.70bp
ハンセン指数	24,112.78	▲ 105.25	USDJPY 1M Vol	6.20	0.04%
上海総合	3,569.91	28.25	USDJPY 3M Vol	6.38	0.04%
NY金	1,812.40	▲ 4.10	USDJPY 6M Vol	6.53	▲0.01%
WTI	85.43	1.61	USDJPY 1M 25RR	-0.68	Yen Call Over
CRB指数	247.067	1.63	EURJPY 3M Vol	6.85	0.13%
ドルインデックス	95.73	0.47	EURJPY 6M Vol	7.14	0.11%

東京	東京時間のドル円は114.58レベルでオープン後、114円台半ばで小動き。正午前にここ数日警戒されていた日銀の金融政策に大幅な変更がないことが確認されると、広範な円売りが強まり、ドル円も一時115.06まで上昇。その後は米金利の上昇によるドル買いと、金利の上昇を嫌気した株式市場の下落による円買いに揉まれる展開が続き、114.87レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、114.87レベルでオープン。朝方早々に114.99をつけるも115円入りに失敗し、欧州株安の中ドル円は上値重い。114.52まで売られ114.66レベルでNYに渡った。一方でドルは全般的に強く、ユーロドルは、1.1398レベルでオープンすると1.14を挟んだもみ合いに。独1月ZEW期待指数が大幅に改善したものの次第にドル買いが強まる中1.1382レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日銀金融政策決定会合では、物価見通しが引き上げられたものの、先週市場で話題になった利上げの議論は全くなかったことから円が売り戻され、115.06まで戻すが、米金利が上昇する中、米株先物が軟調に推移する動きを受けた円買いが優勢となり、114.66レベルでNYオープン。朝方は、1月NY連銀製造業景況指数が、予想を大きく下回りマイナスとなったことから114.53まで下落するが、調査は1/3～10に実施されオミクロンの影響が大きかったことや、見通しは上向きと答える回答者が多かったこともあり、その後一旦下げ渋る。金利上昇が影響し株式市場が大幅に下落する動きに円買いが更に強まり、114.46まで下落するが、ドル買いにドル円は下値をサポートされ、114.60付近での推移が続く。終盤に掛けては、閑散な取引が続き、114.59レベルでクロスした。一方、ユーロドルは米金利上昇を受けたドル買いに上値を切り下げ、1.1382レベルでNYオープン。朝方はNY連銀製造業景況指数結果を受けやや値を戻すが、ドル高や、株安を受けたユーロ円の売りにユーロドルは上値を重くし1.1319まで下落する。午後米金利上昇を受けユーロドルは上値の重い推移が続き、1.1315まで下落し1.1327レベルでクロスした。

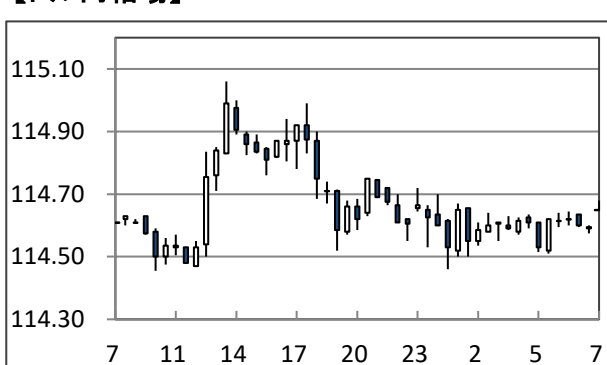
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月18日	11:46	日 日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.10%
	11:46	日 日銀金融政策決定会合 10年国債金利の操作目標	-	0.00%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	11月	7.0%/5.1%
	16:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	11月	3.8%
	19:00	独 ZEW調査(現状/期待)	1月	-10.2/51.7
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	1月	49.4
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月	-0.7

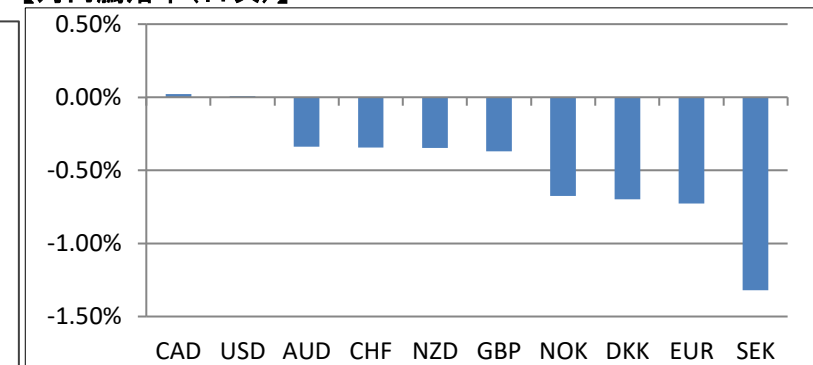
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月19日	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	12月	0.3%/5.2%
	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	12月	0.5%/5.3%
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	12月	1650k/1703k
	22:30	加 CPI(前年比)	12月	4.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.30-115.30	1.1300-1.1450	129.50-131.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上にいってこいの展開。日銀の金融政策に大幅な変更がないことが確認されると、広範な円売りが強まり、ドル円は一時115.06まで上昇。しかしながら、海外時間に入り、FRBによる利上げ観測により、米債利回りが大幅に上昇した一方、米株式市場が大幅安となり、ドル円も一時114.46まで値を戻し、114.59でクロスした。本日のドル円は引き続き114円台後半でのレンジ推移を予想する。日米の金融政策差によりドル買いトレンドと考えるものの、マーケットでは来週1/25-26の日程で行われる予定のFOMCIに注目が集まっており、引き続き米債利回りや株価の動向をにらみながらの推移となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小林・大谷